

2020 年度（第 66 回）関西学生ゴルフ選手権競技
（第 60 回）関西女子学生ゴルフ選手権競技

期 日 男子：2020 年 8 月 3 日～6 日
女子：2020 年 8 月 4 日～6 日
場 所 橋本カントリークラブ

一般社団法人 関西ゴルフ連盟

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. 修理地は青杭を立て、白線によってその縁を定める。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
4. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
5. 電磁誘導カート用の 2 本のレールは、その 2 本のレールの全幅をもって 1 つのカート道路とみなす。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. 樹木に密着させてある巻物等は不可分なものとする。
8. 第 6 番、10 番、17 番ホールをプレー中に、プレーヤーの球が送電線に当たったことが分かっているか、事実上確実な場合、そのストロークはカウントしない。プレーヤーは罰なしに、直前のストロークを行った場所から球をプレーしなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則 14.7a に基づく一般の罰。
9. 特定の用具の使用制限
 - a. 『適合ドライバースト・ローカルルールひな型 G - 1』を適用する。
 - b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G - 2』を適用する。
 - c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G - 3』を適用する。
10. ラウンド中のゴルフカートの使用を認める。カートは競技者同士が操作するものとし、カートを運転させる目的で特定の者を雇ってはならない。
11. 規則 10.3a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中キャディーを使ってはならない。
ローカルルールの違反の罰；
違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
12. 規則 5.5b は次のように修正される：2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
13. 規則 5.2b は次のように修正される：プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間にコース上で練習してはならない。
14. 危険な状況のためのプレーの中断、その他すべての中断、プレーの再開は全てカート無線によって伝えられる。（規則 5.7b 参照。）
15. 『ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型 E - 12』を適用する。
16. 『ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型 G - 9』を適用する。
17. 人工の表面を持つ道路と白線で結んだ区域は、1 つの異常なコース状態として扱われる。

注 意 事 項

1. 中コースを OUT、西コースを IN とする。
2. 使用ティーマーカー：男子は黒色、女子は白色とする。
3. 会場への参加選手以外の来場は原則禁止とする（各大学の監督者 2 名までは来場可）。
4. 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 箱を限度とする。なお、打球練習場での使用クラブは飛距離 250 ヤード以下のものに限る。

競技委員長 高橋 誠人